



我妻とお議会レポート

No. 61

我妻徳雄事務所

米沢市大字口田沢1308-2

TEL. FAX 0238-31-2212

メール waga1308@ms3.omn.ne.jp

ゆきしろ

3月議会

市民平和クラブ「代表質問」

2020年市政運営方針をただす

3月議会の代表質問において「賃金の地域格差是正策」「活力ある産業のまちづくり」「地域公共交通網形成計画の策定」「指定管理者制度導入の効果と検証」「市立病院の経営と将来像」などについて2020年度の市政運営方針をただしました。

また、新年度の予算を審議する予算特別委員会では、「乗合タクシーの乗車区域の改善」「コンビニ収納の経費負担」「養育費不払い問題」「貧困による健康格差是正」「サル被害対策の強化」など市民ニーズに即した質問、提言を行いました。

所得格差を無くすために

「とくお」2019年度の「地域別最低賃金時間額」では、全国で一番高い東京都が、1,013円です。一方、山形県は全国で最低の790円です。地域格差は223円にも及びます。賃金の地域格差が広がり続けています。その結果、若い労働力は都市部へ流出し、地方の疲弊が広がっています。人口減少対策、本市経済のためにも、所得格差をなくすことが重要ではないでしょうか。

「市長」都市部と地方の所得格差が、人口の流出の一要因とも考えられます。住民の福祉の向上を図



ることが、地方自治体の基本的役割として、市内労働者の所得を増やしていくことも重要です。山形大学と市内企業の連携や技術移転、企業の生産性向上に向けた支援などを一層進めていきます。そして、市内企業の製造品出荷額や付加価値額等の向上を図り、所得を増やしていく取り組みを進めます。

「断らない相談体制」構築へ

「とくお」少子高齢化が進展し地域のつながりが希薄化しています。一方で、住民の生活課題は複雑・多様化しています。子育てと健康長寿を支えるまちづくりにおいて、「世帯全体の問題を丸ごと受けとめる『断らない総合相談体制』の構築を検討する」としています。具体的にどのようなに進めるのでしょうか。



「健康福祉部長」一つの制度では解決できない複合化した問題や、既存の制度と制度の狭間にある問題などの事案が発生しています。これらの問題に対処するために、世帯の複合的な生活課題を丸ごと受けとめる「断らない相談体制」を組織的に構築することを検討しています。具体的には、総合的に相談支援をコーディネートする担当職員を配置し、一体となった包括的、総合的な相談体制の構築を考えています。今後、先進事例等を研究しながら、人材の育成や確保を含めて、本市の実情に合った体制を構築してまいります。

市立病院の地方独立法人化は必要か

「とくお」市立病院が地方独立行政法人（独法化）へ移行した場合、議会の関与が大きくなる後退します。「経営」を重視するあまり、公共性・公平性・安定性を損なう恐れがあります。住民本位の医療体制に影響は出ないでしょうか。



「病院事業管理者」独法化へ移行することで、迅速かつ効率的な病院運営により、経営改善していくことを目的の一つとしております。独法化しても自治体が設置する病院に、

変わりはありません。救急、小児、周産期などの地域に必要な政策医療を含めて、住民本位の医療提供を最優先に考え、サービスの低下を招かぬように努めていきます。

「貧困による健康格差」を考える

我妻とくお 予算委員会質問から

所得が低かったり、雇用が安定していなかったりする人は、そうでない人よりも病気になるやすく、寿命が短い傾向にあります。所得や雇用形態による「健康格差」が広がっています。

生活習慣が発症に大きくかわる2型糖尿病の40歳以下の患者を調べたところ、約6割が年収200万円未満の低所得者でした。貧困がもたらす健康格差は、子どもの成長にも影響します。生活困難をかかえる世帯の子は、朝食を抜きがちで、虫歯や肥満が多く運動習慣が少ないといった傾向にあります。

複合的な支援が必要！

厚生労働省が2014年に実施した国民健康・栄養調査によりみると、年収200万円未満の世帯では、野菜や肉の摂取が少なく、肥満が多い傾向が認められました。少ないお金でお腹が満たされるご飯やめん類の食事に偏りがちで、日々の仕事や生活に追われ、運動する余裕もない姿が浮かび上がってきます。

健康格差対策は医療面だけでなく、雇用や社会保障、貧困家庭への援助など多岐にわたる支援が必要です。



- ### 予算委員会の主な発言
- ◆乗合タクシーの乗車区域改善
 - ◆業務量に見合った職員の配置
 - ◆コンビニ収納の経費負担
 - ◆LED公衆街路灯設置補助金
 - ◆養育費不払い問題
 - ◆貧困が生む健康格差是正
 - ◆不法投棄の防止
 - ◆マイクロプラスチックの削減
 - ◆地域気候変動対応計画策定
 - ◆サル被害対策の強化
 - ◆マツ、ナラ枯れ対策
 - ◆橋梁の長寿命化
 - ◆災害支援員の受入れ
 - ◆給食室へのエアコン設置
 - ◆市立病院職員の処遇改善

代表質問の様子は米沢市議会のホームページから映像で見ることができます

どうだべなあ

▼収束するどころかますます拡大していくコロナ禍。災いだらけの新型コロナだが、ここから見えてきたこともある▼世界中が躍起になって推し進めてきた『グローバル化』で様々な規制が緩和され国際的分業が進展し、世界規模で結びつきが深まったかのように見えていた▼しかし、今回のような事態が起これば『自国第一主義』が、首を擡げはじめ各国が壁を作り始める。国際分業によって空洞化しているわが国の産業、先進国の中でも最低水準の38%という食料自給率など、日本だけではすぐさま立ち行かない状態に置かれてしまつのは目に見えている▼今こそ地に足をつけ、農業をはじめとして自立した産業を再度構築していく時ではないか（雅）

我妻とくおのホームページ

<http://www.3omn.ne.jp/~waga1308/>

議員活動を公開